

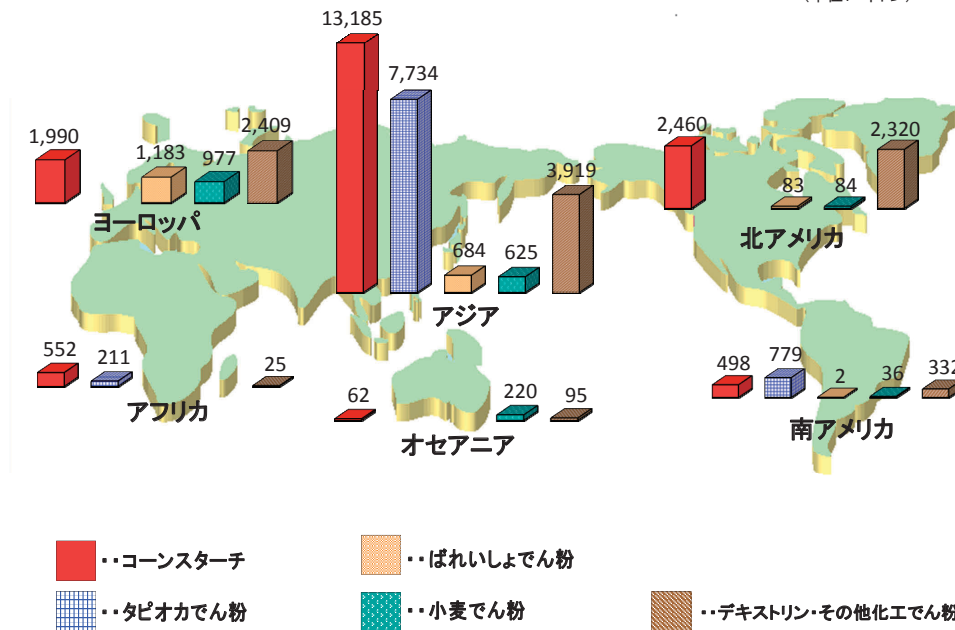
でん粉の国際需給

調査情報部 荒川 侑子

1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2018年）

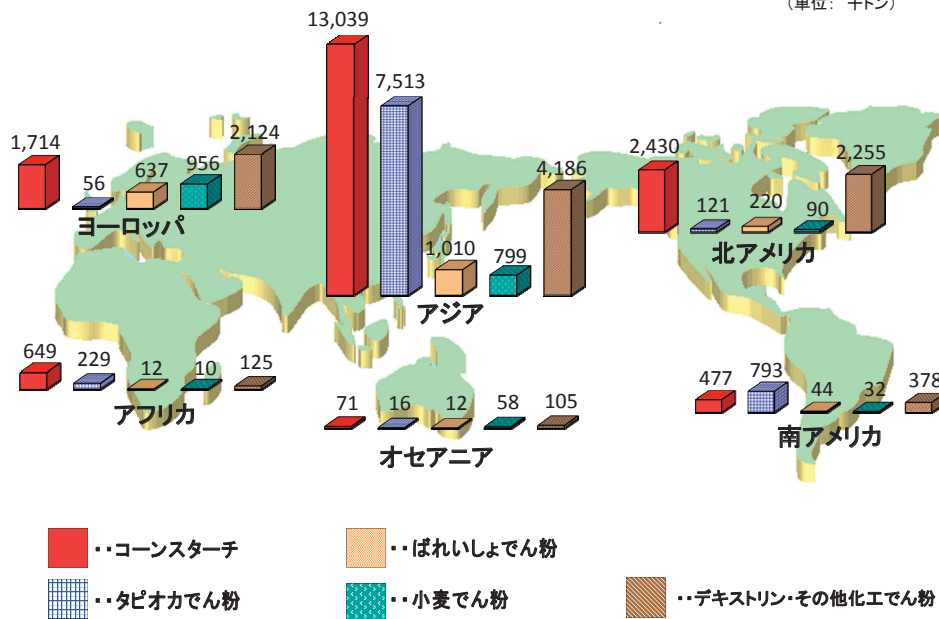
（単位：千トン）



資料：LMC International ※「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 （※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社）
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2018年）

（単位：千トン）



資料：LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場、キャッサバ市価

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年2月	380.75	362.00	373.79	2.17	6.00
3	379.75	352.50	366.63	2.15	6.22
4	365.25	346.75	357.70	2.11	6.30
5	436.25	342.50	379.76	1.83	6.27
6	454.75	414.75	435.23	1.65	6.43
7	449.50	400.25	427.05	1.65	6.56
8	411.00	357.00	376.24	1.72	6.58
9	388.00	340.75	362.16	1.62	6.54
10	397.75	380.25	389.77	1.70	6.37
11	389.25	362.75	373.63	1.87	6.08
12	390.00	357.75	377.92	1.99	6.07
2020年1月	393.75	375.50	385.74	1.94	5.98
2	383.50	364.50	377.45		5.96

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。

注2：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）
(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2020年2月末日TTS相場の値であり、1米ドル=110円（110.43円）、1タイ・パーツ=3.55円、1ユーロ=122円（121.82円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

予測は前月から変わらず

2020年3月時点の米国農務省（USDA）による2019/20穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、生産量は前月と同じ136億9200万ブッシェル（3億4779万トン、前年度比4.5%減、前月同）であった。消費関連の数値に修

正はなく、総消費量は前月と同じ140億7000万ブッシェル（3億5739万トン、同1.5%減、前月同）であった。期末在庫は前月と同じ18億9200万ブッシェル（4806万トン、同14.8%減、前月同）であった（表2）。

【価格動向：トウモロコシ】

生産者平均販売価格は下方修正

2019/20穀物年度のトウモロコシの生産者平均

販売価格は、1ブッシェル当たり3.80米ドル（418円）と予測され、下方修正された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	一単位一	2017/18 年度	2018/19 年度 (推測値)	2019/20年度		
				(2月予測)	(3月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	90.2	88.9	89.7	89.7	0.9%
収穫面積	(百万エーカー)	82.7	81.3	81.5	81.5	0.2%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.6	176.4	168.0	168.0	▲4.8%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,609	14,340	13,692	13,692	▲4.5%
輸入量	(百万ブッシェル)	36	28	50	50	78.6%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,293	2,140	2,221	2,221	3.8%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,939	16,509	15,962	15,962	▲3.3%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,361	12,223	12,345	12,345	1.0%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,304	5,432	5,525	5,525	1.7%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	7,057	6,791	6,820	6,820	0.4%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,605	5,376	5,425	5,425	0.9%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,438	2,065	1,725	1,725	▲16.5%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,798	14,288	14,070	14,070	▲1.5%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,221	1,892	1,892	▲14.8%
期末在庫率	(%)	14.5	15.5	13.4	13.4	2.1ポイント減
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.36	3.61	3.85	3.80	5.3%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

【貿易動向：トウモロコシ】

12月の輸出量は前年同月から大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加

2019年12月のトウモロコシ輸出量は、251万8204トン（前年同月比42.0%減、前月比1.3%増）と前年同月からは大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加した。同月の主要国別輸出量は、表3の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS^(注)）は、1トン当たり185.9米ドル（2万449円、同1.7%高、同0.1%減）と前年同月からはわずかに上昇したものの、前月からはわずかに下落した。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

表3 米国のトウモロコシ輸出量（12月）

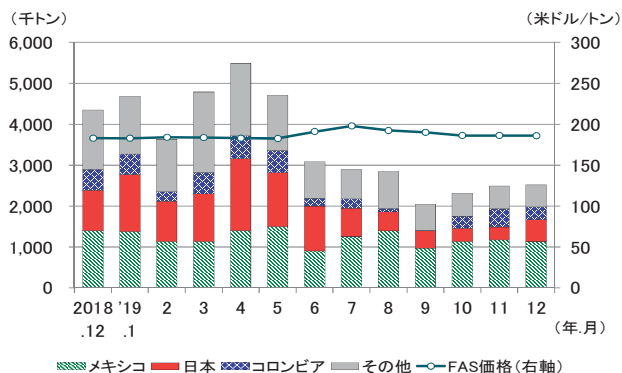
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	2,518,204	▲42.0	1.3
うち メキシコ	1,127,504	▲19.4	▲3.6
日本	538,080	▲45.4	68.9
コロンビア	310,975	▲38.9	▲29.7
カナダ	136,121	▲26.9	80.9
サウジアラビア	72,870	1.2	342.1倍
グアテマラ	63,307	▲53.4	▲37.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード100590

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移



【貿易動向：コーンスターチ】

12月の輸出量は前年同月から大幅に、前月からはかなりの程度増加

2019年12月のコーンスターチ輸出量は、1万897トン（前年同月比38.9%増、前月比8.6%増）と前年同月からは大幅に、前月からはかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

同月の中西部市場のコーンスターチ市場価格は、1ポンド^(注)当たり5.98セント（6.6円、同12.7%高、同2.7%安）と前年同月からはかなり大きく上昇したものの、前月からはわずかに下落した。

(注) 1ポンドは約0.45キログラム。

表4 米国のコーンスターチ輸出量（12月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	10,897	38.9	8.6
うち メキシコ	5,066	43.7	▲5.2
カナダ	4,405	60.0	43.9
タイ	361	6.2倍	4.3
豪州	183	5.7倍	2.7倍
英国	117	▲76.3	▲44.0
アイルランド	108	—	—

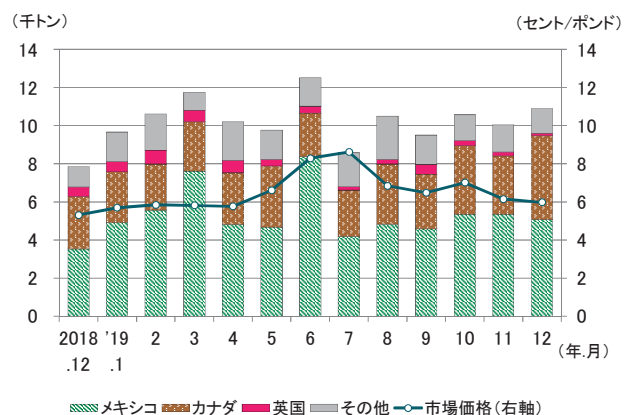
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110812

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

注3：アイルランドは前年同月および前月輸出実績なし。

(参考) 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



タピオカでん粉

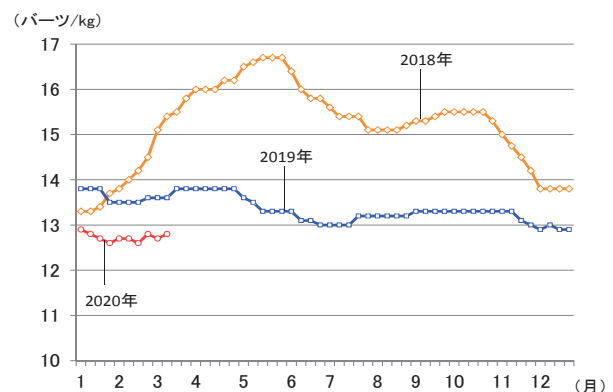
タイ

【価格動向】

タピオカでん粉国内価格は前年同期をやや下回る

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2020年3月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり12.8バーツ（45円、前年同期比5.9%安、前週比0.8%高）となり、2019年12月末から同12バーツ台後半で推移している（図3）。

図3 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月から大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加

2020年1月のタピオカでん粉輸出量は、21万9217トン（前年同月比25.2%減、前月比1.2%増）と前年同月からは大幅に減少したものの、前月からはわずかに増加した。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり447.5米ドル（4万9225円、同0.6%高、同0.8%安）と、前年同月からはわずかに上昇したものの、前月からはわずかに下落した。

表5 タイのタピオカでん粉輸出量（1月）

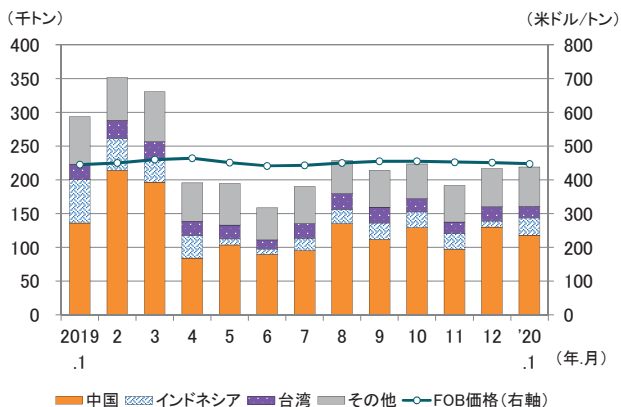
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	219,217	▲25.2	1.2
うち 中国	118,253	▲13.2	▲9.2
インドネシア	25,370	▲60.3	2.8倍
台湾	16,807	▲25.2	▲20.4
フィリピン	10,447	33.4	2.0倍
米国	9,964	3.8	38.4
日本	9,870	▲10.9	86.0

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格はバンコクのFOB価格。

ベトナム

【生産動向】

1月の原料供給量は北部で増加するものの、南部主産地で干ばつにより減少

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、北部ではキャッサバの収穫が最盛期を迎えた11月以降も天候に恵まれて、多くのキャッサバが収穫されたため、1月のキャッサバの供給量は増加し続けている。

その一方で、第2位の作付面積を誇る南部のタイニン省では、10月半ばからキャッサバの新期作付けが行われていたが、長引く干ばつの影響でその多くが枯死している。そのため、でん粉製造工場はカンボジア産のキャッサバで代用している。カンボジアは、キャッサバの収穫が最盛期を迎え、供給量は増加しているものの、干ばつやキャッサバモザイクウイルスの影響を受けて、品質は前年より劣るとみられている。

（注）2020年1月15日時点の推計値が公表されなかったため、今月号ではベトナムのキャッサバ作付面積の表は掲載しない。

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月および前月から大幅に減少

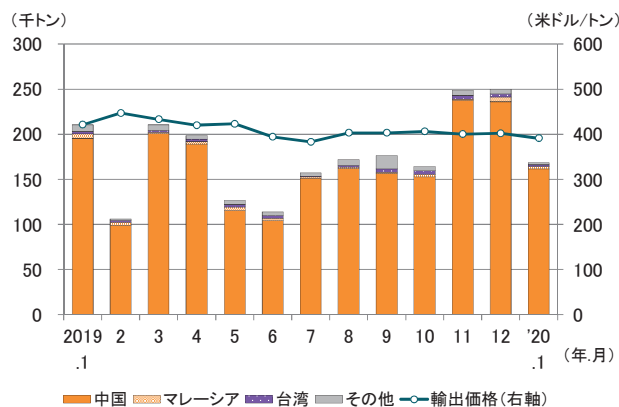
AgroMonitorによると、2020年1月のタピオカでん粉輸出量は、16万8406トン（前年同月比20.0%減、前月比32.6%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した。同国の主要国別輸出量は、表6の通りである。

表6 ベトナムのタピオカでん粉輸出货量（1月）

輸出先	輸出货量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	168,406	▲20.0	▲32.6
うち 中国	161,576	▲17.3	▲31.6
マレーシア	2,615	▲47.0	▲47.5
台湾	2,121	▲21.7	▲38.8
南アフリカ	662	2.2倍	44.9
インドネシア	228	▲62.5	—
韓国	204	2.0倍	4.1倍

資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成
 注1：HSコード110814
 注2：国別の数値は、当該月の輸出货量上位6カ国を表示。
 注3：インドネシアは前月輸出実績なし。

（参考）ベトナムのタピオカでん粉輸出货量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成
 注1：HSコード110814
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出货量（累計）上位3カ国を表示。
 注3：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売主の負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件）平均価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

12月の輸出货量は前年同月からはずかに、前月からはかなり大きく増加

2019年12月のばれいしょでん粉輸出货量（注）は、2万4768トン（前年同月比2.9%増、前月比11.6%増）と前年同月からはずかに、前月からはかなり大きく増加した。同月の主要国別輸出货量は、表7の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり720ユーロ（8万7840円、同1.6%安、同2.5%安）と前年同月および前月からはずかに下落した。

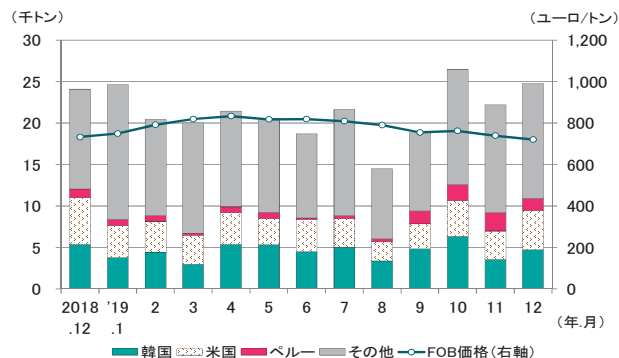
（注）輸出先の不明なものを除く。

表7 EUのばれいしょでん粉輸出货量（12月）

輸出先	輸出货量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,768	2.9	11.6
うち 米国	4,725	▲15.8	38.0
韓国	4,723	▲12.0	33.3
日本	1,694	54.0	2.5倍
ペルー	1,427	31.6	▲35.5
台湾	1,302	48.3	16.5
アルジェリア	1,041	17.1倍	54.2

資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110813
 注2：国別の数値は、当該月の輸出货量上位6カ国を表示。

（参考）EUのばれいしょでん粉輸出货量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110813
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出货量（累計）上位3カ国を表示。
 注3：輸出先の不明なものを除く。

コラム ポーランドのばれいしょでん粉製造企業

ポーランドはEU第3位のばれいしょ生産国であり、ばれいしょおよびばれいしょでん粉の生産量は増加傾向にある^(注1)。同国において、ばれいしょでん粉を製造している主要企業は9社あり（コラムー図）、寡占状態にある他のEUのばれいしょでん粉生産国と比べ競争的な市場が保たれている^(注2)。しかしながら、主要企業数は2014年に11社であったものの、2015年および2017年に1社ずつ市場から撤退しており、集約化が進みつつある。

コラムー図 ポーランドの主要企業のばれいしょでん粉工場



資料：農畜産業振興機構作成

2019/20穀物年度（7月～翌6月）において、ばれいしょでん粉の製造企業は、例年どおり8月下旬から操業を開始した。しかし、干ばつの影響でばれいしょの生産量が減少すると見込まれることから、年度全体の処理量は前年度比14.0%減の80万～82万トンと予測されている。また、10月時点でのばれいしょのライマン価^(注3)は平年（約19%）を下回り、17.5～18.5%で推移している。なお、主要企業では、ばれいしょでん粉の他に糖化製品や飼料用タンパク質が製造されている。

（注1）ポーランドのばれいしょおよびばれいしょでん粉の生産動向については、「砂糖類・でん粉情報」2020年3月号（https://www.alic.go.jp/joho-s/joho07_002170.html）に掲載。

（注2）例えば、EUで最大のばれいしょ生産国であるドイツにおける主要ばれいしょでん粉製造企業は3社である。

（注3）ライマン価とは、ばれいしょに含まれているでん粉の量をいもの空気中の重量と水中の重量の測定結果を基に推定したもの。

化でん粉

デキストリンおよびその他の化でん粉（以下「化でん粉」という）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通りである。

タイ

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月からはずかに減少したものの、前月からはかなり大きく増加

2020年1月の化でん粉の輸出量は、8万835トン（前年同月比2.9%減、前月比12.1%増）と前年同月からはわずかに減少したものの、前月からはかなり大きく増加した。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

表8 タイの化でん粉輸出量（1月）

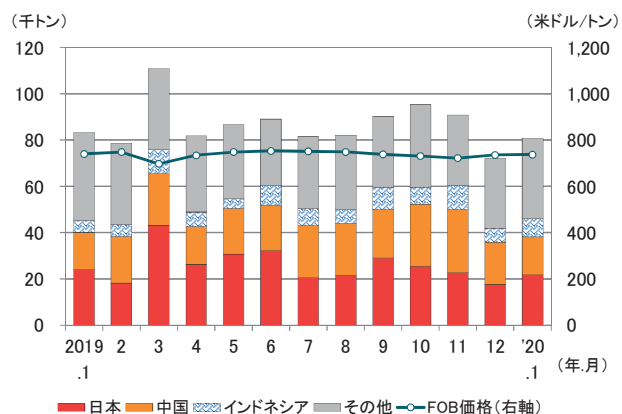
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	80,835	▲2.9	12.1
うち 中国	21,734	▲9.6	24.3
日本	16,392	2.7	▲10.5
インドネシア	7,876	47.6	28.1
韓国	5,343	▲25.6	7.8
インド	4,776	71.2	52.2
米国	3,966	10.4	4.7

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイの化でん粉の輸出量および輸出価格の推移



米国

【貿易動向】

12月の輸出量は前年同月からかなりの程度減少したものの、前月からはやや増加

2019年12月の化でん粉の輸出量は、2万3009トン（前年同月比8.4%減、前月比3.8%増）と前年同月からはかなりの程度減少したものの、前月からはやや増加した。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

表9 米国の化でん粉輸出量（12月）

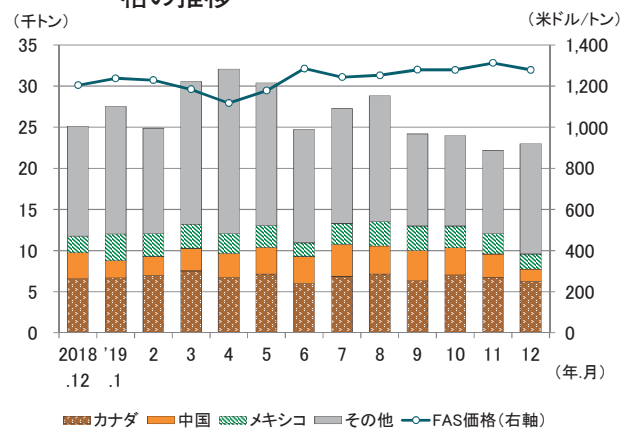
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	23,009	▲8.4	3.8
うち カナダ	6,263	▲4.8	▲7.3
メキシコ	1,859	▲7.5	▲23.6
豪州	1,519	91.3	2.7倍
中国	1,465	▲53.5	▲48.5
日本	1,328	46.3	2.3倍
コロンビア	1,239	6.9	52.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 米国の化でん粉の輸出量および輸出価格の推移



中国

【貿易動向】

1月の輸出量は前年同月および前月から大幅に減少

2020年1月の化工でん粉の輸出量は、6069トン（前年同月比22.6%減、前月比21.9%減）と前年同月および前月から大幅に減少した。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

表10 中国の化工でん粉輸出量（1月）

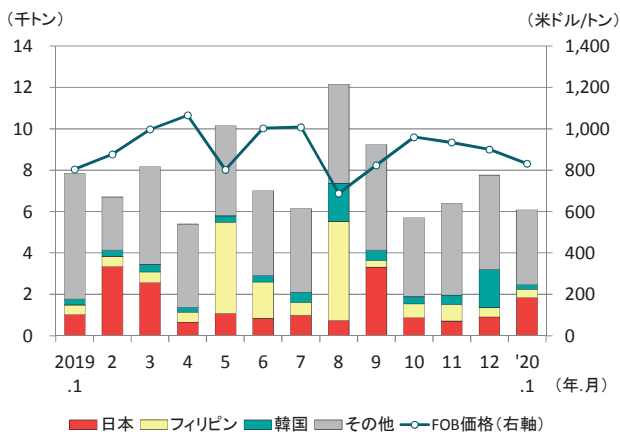
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	6,069	▲22.6	▲21.9
うち 日本	1,837	79.4	2.0倍
ベトナム	682	79.5	▲16.9
台湾	398	9.9	▲33.9
フィリピン	395	▲14.1	▲12.4
インドネシア	294	▲9.0	▲46.0
韓国	230	▲21.0	▲87.6

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

EU

【貿易動向】

12月の輸出量は前年同月からかなり大きく増加したものの、前月からはやや減少

2019年12月の化工でん粉の輸出量^(注)は、3万9347トン（前年同月比15.2%増、前月比5.9%減）と前年同月からかなり大きく増加したものの、前月からはやや減少した。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

（注）輸出先の不明なものを除く。

表11 EUの化工でん粉輸出量（12月）

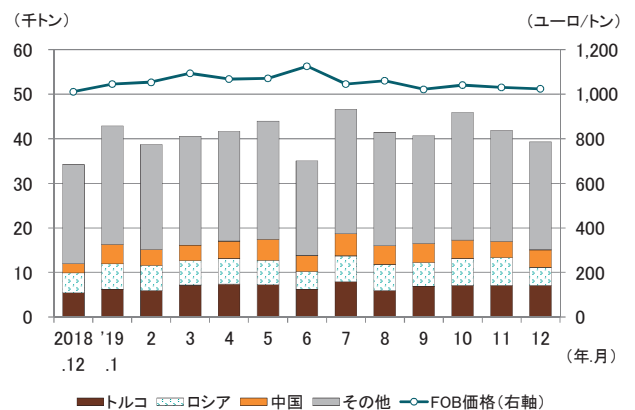
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	39,347	15.2	▲5.9
うち トルコ	7,125	31.3	0.6
ロシア	4,065	▲8.7	▲34.8
中国	3,885	84.4	5.7
日本	2,993	8.6	23.2
米国	1,661	▲0.2	▲29.4
韓国	1,523	▲27.5	▲17.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

豪 州

【貿易動向】

12月の輸出量は前年同月および前月から大幅に減少

2019年12月の化工でん粉の輸出量は、1424トン（前年同月比24.7%減、前月比27.0%減）と前年同月および前月から大幅に減少した。同月の主要国別輸出量は、表12の通りである。

表12 豪州の化工でん粉輸出量（12月）

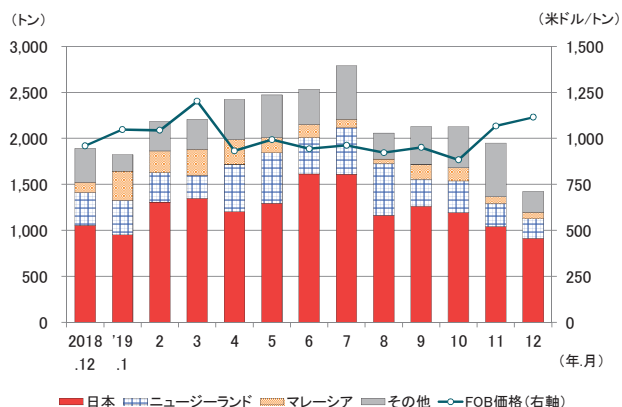
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	1,424	▲24.7	▲27.0
うち 日本	913	▲13.5	▲12.2
ニュージーランド	210	▲40.5	▲16.7
マレーシア	72	▲36.3	前月同
台湾	64	▲3.0	77.8
タイ	54	▲34.9	▲69.7
香港	52	40.5	40.5

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。